

GY-HM660/GY-HM606 使用说明书 追加及更改通知

这是有关功能添加 / 更改及屏幕显示更改的通知。请与“使用说明书”一并阅读。

660 : 功能仅限于在 GY-HM660 上可用。

* ● 为默认值

菜单项目：添加 [IFB 设置] **660**

IFB (返听中断) 是通过网络接收音频的功能。此功能让您通过耳机听到甚至从远程位置发出的口头指示。添加 [IFB 设置] 至 [系统] → [网络] [设置]。

IFB 设置
├ IFB 功能
├ IFB 流媒体
├ 服务器地址
├ 服务器端口
└ 挂载点

- IFB 功能 ... 用于“开”或“关闭”IFB 功能。
[设置值：开, ● 关闭]
- IFB 流媒体 ... 设置为“开始”将开启 IFB 流媒体, 且 **IFB** (IFB 流媒体图标) 出现在显示屏上。
[设置值：开始, ● 停止]
- 服务器地址 ... 用于指定音频流服务器的地址。
* 输入不超过 127 个字符, 使用单字节文字或数字字符 (a 到 z, 0 到 9)、单字节连字符 [-]、或句点 [.]。
- 服务器端口 ... 用于指定音频流服务器的端口。
[设置值：5000]
- 挂载点 ... 当音频流服务器支持多个音频流时, 用于输入挂载点 (用来识别流的字符串)。没有默认值 (空)。
* 输入不超过 63 个字符。

注：

- 在实时流媒体过程中, 无法更改 [IFB 功能] 的设置。
- [IFB 流媒体] 可以指定到各用户按键。
- 当 [IFB 功能] 设置为“开”时, 可以为 [系统] → [网络] [设置] → [实时视频流设置] → [帧和比特率] 所设置的值限制如下。
 - 当 [类型] 被设置为“MPEG2-TS/UDP”且 [PCR 抖动] 被设置为“低”时, 无法选择超过 8.0 Mbps 的编码比特率。
 - 当 [类型] 被设置为“MPEG2-TS/UDP”且 [PCR 抖动] 被设置为“普通”时, 无法选择超过 3.0 Mbps 的编码比特率。
 - 当 [类型] 被设置为“RTSP/RTP”或“ZIXI”时, 无法选择超过 3.0 Mbps 的编码比特率。
 - 当 [类型] 被设置为“RTMP”时, 无法选择超过 1.5 Mbps 的编码比特率。

菜单项目：添加 [IFB 显示器] **660**

添加 [IFB 显示器] 至 [视频 / 音频设置] → [音频设置]。用于在 IFB 流媒体过程中设置至耳机插孔的输出。

IFB 显示器
├ CH1
└ CH2

- 自动 ... 当检测到 IFB 音频输入时, 混合 IFB 音频和来自话筒的音频并将其输出到耳机插孔。
当检测不到 IFB 音频输入时, 仅输出来自话筒的音频。
- 只限于 IFB ... 只有 IFB 音频始终输出。
- 关 ... 不输出 IFB 音频。仅输出来自话筒的音频。

[设置值：● 自动, 只限于 IFB, 关]

注：

- 要为 [IFB 显示器] 的 CH1 和 CH2 进行不同的设置, 则将 [视频 / 音频设置] → [音频设置] → [监听] 设置为“立体声”。

删除实时流媒体 [类型] 中的设置值 **660**

将“MPEG2-TS/TCP”从 [系统] → [网络] [设置] → [实时视频流设置] → [服务器] [流媒体服务器] → [Server1] [Server2] [Server3] [Server4] → [类型] 的设置值中删除。

菜单项目：添加 [聚焦环控制]

添加 [聚焦环控制] 至 [摄像机功能]。

- 可变 ... 对焦的变化量根据对焦环的旋转速度而改变。
当变焦处在长焦 (TELE) 端时慢慢转动对焦环可以轻松设立精确对焦。
- 不变 ... 对焦的变化量根据对焦环的旋转角度而改变, 且不论旋转速度如何变化量保持不变。
[设置值：可变, ● 不变]

菜单项目：添加 [快门按钮]

添加 [快门按钮] 至 [摄像机功能]。

当为此项选择了“关闭”时, 即使按下 [SHUTTER] 按键, 按键也不起作用。(为了防止错误操作)

仅当为此项选择了“开”时, [SHUTTER] 按键才可用于更改电子快门。按设置按键 (●) 可以让您切换快门模式。

[设置值：● 开, 关闭]

注：

- 如果 [快门按钮] 设置为“关闭”, 以下的按键将不起作用。
 - [SHUTTER] 按键
 - 设置按键 (●)
 - 十字形按键 (▲/▼)

GY-HM660/GY-HM620 取扱説明書 追加変更のお知らせ

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。


660 : GY-HM660 のみの機能です。

※●は初期値

メニュー項目：[IFB 設定] を追加 **660**

IFB(Interruptible feedback (リターンオーディオ))はネットワーク経由で音声を受信できる機能です。遠隔地からでも、音声による指示をヘッドホンで聴くことができます。
[システム] → [ネットワーク]/[設定] → [IFB 設定] を追加しました。

IFB 設定
└ IFB 機能
└ IFB ストリーミング
└ サーバーアドレス
└ サーバーポート
└ マウントポイント

- IFB 機能・・・IFB 機能の“有効”、“無効”を設定します。
[設定値：有効、●無効]
- IFB ストリーミング・・・“開始”にすると IFB ストリーミングが開始され、ディスプレイ画面に  (IFB ストリーミングアイコン) が表示されます。
[設定値：開始、●停止]
- サーバーアドレス・・・オーディオストリーミングサーバーのアドレスを指定します。
※ 最大 127 文字、半角英数字 (a～z、0～9)、半角のハイフン [-]、ドット [.] で入力可能。
- サーバーポート・・・オーディオストリーミングサーバーのポートを指定します。
[設定値：5000]
- マウントポイント・・・複数のオーディオストリームに対応したオーディオストリーミングサーバーの場合にマウントポイント(ストリームを識別するための文字列)を入力します。初期値は、なし(空文字)です。
※ 最大 63 文字入力可能。

メモ：

- ライブストリーミング中は、[IFB 機能] 設定を変更できません。
- [IFB ストリーミング] は各ユーザーボタンに割り当てることができます。
- [IFB 機能] を“有効”に設定すると、[システム] → [ネットワーク]/[設定] → [ライブストリーミング設定] → [フレーム数/画質] の設定可能な値が以下のように制限されます。
 - [タイプ]項目が“MPEG2-TS/UDP”、かつ[PCR ジッター]項目が“低”の場合、8.0Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。
 - [タイプ]項目が“MPEG2-TS/UDP”、かつ[PCR ジッター]項目が“標準”の場合、3.0Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。
 - [タイプ]項目が“RTSP/RTP”または“ZIXI”の場合、3.0Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。
 - [タイプ]項目が“RTMP”の場合、1.5Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。

メニュー項目：[IFB モニター] を追加 **660**

[映像/音声設定] → [音声設定] → [IFB モニター] を追加しました。IFB ストリーミング中のヘッドホン端子への出力を設定します。

IFB モニター
└ CH1
└ CH2

- オート・・・IFB 音声入力を検出したときは IFB 音声とマイク音声をミックスして出力します。IFB 音声入力未検出のときはマイク音声のみ出力します。
- IFB のみ・・・常時 IFB 音声のみ出力します。
- オフ・・・IFB 音声は出力しません。マイク音声のみ出力します。

[設定値：●オート、IFB のみ、オフ]

メモ：

- [IFB モニター] の CH1 と CH2 で異なる設定を有効にする場合は、[映像/音声設定] → [音声設定] → [音声モニター] を“ステレオ”に設定してください。

ライブストリーミングの [タイプ] から設定値を一部削除 **660**

[システム] → [ネットワーク]/[設定] → [ライブストリーミング設定] → [サーバー]/[ストリーミングサーバー] → [Server1]/[Server2]/[Server3]/[Server4] → [タイプ] から設定値“MPEG2-TS/TCP”を削除しました。

メニュー項目：[フォーカスリング制御] を追加

- [カメラ機能] → [フォーカスリング制御] を追加しました。
- 速度可変・・・フォーカスリングの回転速度に応じてフォーカスの変化量が変わります。ズームの TELE 側でフォーカスリングをゆっくり回したときに、フォーカスを正確に合わせやすくなります。
 - 角度一定・・・フォーカスリングの回転角度に応じてフォーカスが変化します。そのときフォーカスリングの回転速度に関係なくフォーカスの変化量は一定です。(従来のフォーカスリング操作です)
[設定値：速度可変、●角度一定]

メニュー項目：[SHUTTER スイッチ] を追加

- [カメラ機能] → [SHUTTER スイッチ] を追加しました。設定値を“無効”にすると、[SHUTTER] ボタンを押しても動作しません。(誤動作防止)
設定値が“有効”のときのみ、[SHUTTER] ボタンによる電子シャッターの切り換えが可能になり、セットボタン (●) を押してシャッターモードを切り換えることができます。
[設定値：●有効、無効]

メモ：

- [SHUTTER スイッチ] が“無効”の場合、下記ボタンは動作しなくなります。
 - [SHUTTER] ボタン
 - セットボタン (●)
 - 十字ボタン (▲/▼)